



2019年6月20日

報道関係各位

全住品「地盤調査法体験学習会」を開催 地盤調査員の知識・技術向上を目指す体験型学習会

住宅業界の品質向上を目指す一般社団法人全国住宅技術品質協会(代表理事:山口喜廣、以下「全住品」)は、住宅地盤調査員の方を対象に講習ならびに調査現場での研修により、様々なスキル獲得を目指す「地盤調査法体験学習会」を本年5月、東京・京都にて開催いたしました。

全住品は2016年、住宅建築に起因する不具合の撲滅や品質確保に向けた研鑽・研究、行政や関連団体との連携などを通じて住宅の安心・安全を追求し、業界全体の発展に寄与することを目的に設立。その活動の一環として地盤・建物検査に従事する方を対象に様々な研修会やセミナーを開催して参りました。



今回の「地盤調査法体験学習会」は、ボーリングによる標準貫入試験、ラムサウンディング試験、土質試験方法といった試験法の概要や、土質観察の基礎知識を学ぶとともに、午後から場所を移動し、現場での調査実習体験を実施。現在、機械による自動制御が主流となっている地盤調査法、SWS(スウェーデン式サウンディング)試験をあえて手動で行うことで、手に伝わる土の感覚を体験いただくなど、その調査法の原理についての知識習得を図りました。

参加した約40名の地盤調査に携わる方からは「初めて手動式SWS試験を体験し、その原理を理解できた」「取得したデータを今では自動的に計算しますが、あえて手計算を行う事で式の意味を理解する事が出来た」「実際に土に触れながら学ぶことで、それぞれ異なる土質への理解が深まった」との研修の意義を評価するコメントをいただきました。

全住品では、今後も住宅業界の品質向上のため、住宅建築に起因する不具合の撲滅や安全衛生・品質確保に向けた研鑽・研究に会員企業とともに取り組んで参ります。

本件に関するお問い合わせ先

一般社団法人 全国住宅技術品質協会 (<http://www.zenju-hin.or.jp/>)
事務局：東京都墨田区両国 2-10-14 両国シティコア 17F
担当：事務局 山田・八田羽・成田 TEL. 03-6863-8540

※このニュースレターは、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会にお届けし、全国住宅技術品質協会のホームページ (URL: <http://www.zenju-hin.or.jp/>) で発表しています。